

国民体育大会の概要

1 目的

国民体育大会（以下「大会」という。）は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

2 性格

大会は、国民の各層を対象とする体育・スポーツの祭典である。

3 主催

大会の主催者は、公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）、文部科学省及び開催地都道府県（以下「開催県」という。）とし、各競技会については日体協加盟競技団体及び会場地市町村を含めたものとする。

4 第76回大会の開催時期、期間及び会期

○本大会開催時期：平成33年9月中旬～10月中旬

○本大会開催期間：11日間以内

○本大会会期：開催3年前に日体協が開催県と協議して決定。

※会期前開催競技：水泳競技を含む3競技を開会式前1か月以内に実施。

5 実施予定競技（第74回大会から第77回大会）

(1) 正式競技（37競技）

①毎年実施競技（36競技）

| | | |
|------------|--------|---------|
| 陸上競技 | 水泳 | サッカー |
| テニス | ボート | ホッケー |
| ボクシング | バレーボール | 体操 |
| バスケットボール | レスリング | セーリング |
| ウエイトリフティング | ハンドボール | 自転車 |
| ソフトテニス | 卓球 | 軟式野球 |
| 相撲 | 馬術 | フェンシング |
| 柔道 | ソフトボール | バドミントン |
| 弓道 | ライフル射撃 | 剣道 |
| ラグビーフットボール | 山岳 | カヌー |
| アーチェリー | 空手道 | なぎなた |
| ボウリング | ゴルフ | トライアスロン |

②隔年実施競技（2競技中1競技を実施）

銃剣道、クレール射撃のうち、第76回国民体育大会ではクレール射撃を実施。

(2) 特別競技（1競技）

高等学校野球（硬式及び軟式野球）

(3) 公開競技（5競技）

| | | |
|--------|-----------|-----------|
| 綱引 | 武術太極拳 | パワーリフティング |
| ゲートボール | グラウンド・ゴルフ | |

(4) デモンストレーションスポーツ

上記「(1) 正式競技」及び「(2) 公開競技」に該当しない競技団体の競技。

なお、日体協加盟（準加盟）団体以外の競技についても、「国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準」に基づき、開催都道府県競技団体が開催都道府県と調整の上で実施することができる。

※原則として、開催地都道府県内に居住している者を対象とする。

6 文化プログラム

開催県における国体開催の機運醸成や国体の目的、意義の全国的な普及啓発等を目的に、スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとした内容とするプログラムを実施する。

7 参加人数

79,688名

※平成27年開催 「紀の国わかやま国体」における選手・監督の参加人数（延べ数）

8 総参加者

677,627名

※平成27年開催 「紀の国わかやま国体」における選手・監督、大会関係者、観客の合計人数（延べ数）

9 表彰

天皇杯：総合成績第1位の都道府県

皇后杯：女子総合成績第1位の都道府県

10 第76回大会について

○大会愛称『三重とこわか国体』

《趣旨》

「とこわか（常若）」とは、「いつも若々しいこと。いつまでも若いさま。」を表現する言葉である。

第76回国民体育大会は、「活力に満ちた元気な三重」につながる大会を目指しており、三重の人、地域、そして来訪者の全てが活力に満ち元気になることを願い、そのようなきっかけにつながる大会となるようにとの思いを込めて、活力に満ちた元気な姿を「いつまでも若いさま」という意味の「とこわか」に託している。

「第76回国民体育大会三重県準備委員会 HP」参照

○大会スローガン『かがやいて人 ときめいて未来』

《趣旨》

大会の競技に参加「する」人の躍動感あふれる姿や、競技を「みる」人や「支える」人の、いきいきとした姿を、「ときめいて」の言葉に託し、全ての人が、そのようにときめいて、持てる力を結集することで、大会が成功に導かれることを目指していくものとする。

また、大会に関わる全ての人が、大会を通じて、夢と感動、喜びと充実感を味わえるように、との思いも「ときめいて」に込めている。

さらに、大会後も将来にわたり、このようなときめきを大切に、人や地域がいつまでも元気であり続けていくような未来を願い、その思いを「かがやいて」に託している。

「第76回国民体育大会三重県準備委員会 HP」参照

○大会マスコットキャラクター（愛称「とこまる」）



《趣旨》

「県のさかな」に指定され、三重県を代表するトップブランドのひとつでもある伊勢えびをモチーフにしている。

伊勢えびは、従来、縁起物として使われ、一般には健康長寿の象徴として、また、飛び跳ねる姿が力強さや若さ、生命力を感じさせることから、愛称に使われた「とこわか」の意味する、「若々しさ」とよく調和している。

「第76回国民体育大会三重県準備委員会 HP」参照